



朝日の風

令和4年4月8日
朝日小学校 No. 1

新年度のスタート

季節を1か月先取りしたような日差しの中で、4月6日（水）に入学式、始業式を迎えることができました。113名の新入生を迎え、児童数659名で令和4年度をスタートします。

現在、社会的には新型コロナウイルス感染症への対応や、ウクライナの情勢などが話題となっています。また、昨年度、本校での最大の事件は、複数の怪我人の出た交通事故でした。このような話題を目にするたびに思うことは、子どもたちが安心・安全に学校生活を送ることのできる大切さです。朝日小学校の子どもたちが、安心した笑顔で、安全に生活できる学校であるよう、職員全員が一丸となって取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



緊張の1年生

さて、入学式・始業式の式辞では、現在の朝日小学校の子どもたちの、素直さと明るさをこれからも大切にしたいと考え、前清水校長先生が大切にしてきたことを受け継ぎながら、新校長としての期待をプラスして、子どもたちに3つのお願いをしました。ご家庭でも話題にさせていただければありがたいです。

3つのお願い

①あいさつ

クラスには知らない子もたくさんいることでしょう。早く学校・クラスになれ、多くの友達を作ってほしいと願っています。そのためには、あいさつが始まりとなります。朝、友達に会ったら「おはよう」、先生に会ったら、「おはようございます」帰りには、「さようなら」。ここから次の会話が始まります。あいさつの中でも、私が特に大切にしたいあいさつは、感謝のあいさつ「ありがとう」です。何かをしてもらったら、すぐに「ありがとう」という言葉が出ると、自分も相手も、聞いているみんなも気持ちよくなり、友達が増えていきます。

②話の聴き方

話を聞くときには、必ず相手をしっかり見て聞くということです。話を耳で聞くだけでは、頭や心に残っていきません。目を見て、話す人の表情や身振り手振りまでお話として受け止めることで、話しの内容をしっかり理解することができます。

③トイレのスリッパの整頓

スリッパを脱ぐときに、次に使う人のことを考えて脱げる人になってほしいと願っています。この行動は次の人への思いやりを表しています。そして、揃っているスリッパを見たときには、先ほどと同じ、感謝の言葉「ありがとう」です。お互いを思いやる学校を作っていきましょう。

今年も、感染対策に努めつつ、子どもたちの積極的な活動を支えながら、満足感・充実感の得られる教育活動を進めていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。